

ネイチャーゲーム

2025年度版

ねらい 内 容	自然豊かな清里では都市部では見られない高山植物もあります。そんな環境で、自然に親しみ、ネイチャーゲームを通して、自然の面白さや不思議なところを発見する機会としましょう。
対 象	小学生～
期 間	通年（時期により実施できない内容があります）
人 数	50名（ゲーム内容に合わせて班構成）
集合場所	中庭・敷地内森の中
活動時間	1時間～2時間
活動場所	中庭・敷地内森の中
持ち物	長袖、長ズボン、軍手、帽子、筆記用具、 ゲームに必要な物（目隠し用タオル、ビンゴカードなど）
貸出品	下記一覧参照
施設職員	説明： なし 対応： なし 団体の指導者主体で実施してください。 貸出品が必要な場合、職員にお申し出ください。
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・植物をむやみやたらに採取しない。 ・触れるとかわぶれてしまう植物（うるしなど）があるので、必ず軍手を付ける。

■指導者の支援活動

- 1 フィールドの設定・安全確認 2 緊急時の対応確認 3 疑問点への対応及び助言

■活動展開例

- 1 ネイチャーゲームの進め方・注意事項の確認
- 2 班に分かれてネイチャーゲームを進める（ネイチャーゲーム集参考）
- 3 ふりかえり

■活動のポイント

- ・「教える」よりも分かち合うことを大切にする。
→五感を使った自然観察を行います。植物の名称を覚えるものではありません。
どんな形をしているか、どんな匂いがするかなどを、自分自身で感じ取ることが大切です。
また、それを友達・先生に伝え、分かち合うことを目標にしましょう。
- ・指導者は受け身でいましょう。
子どもの反応に敏感に！どんな事柄でも、会話を始めるきっかけとなります。
子どもがどのようなことに興味があるか、指導者は解説するばかりではなく
子ども主体の自然観察にしましょう。

貸出備品一覧

20mロープ	6本
人工物（プラスチック製の昆虫や野菜等）	6セット
動物・昆虫カード	160枚
洗濯ばさみ	160個
大き目のハンカチ	10枚
ストップウォッチ	3個
聴診器	10個
ネイチャービンゴカード	人数分



◇ネイチャーゲーム参考例◇

ゲーム名	ルール	ポイント	必要備品	活動のねらい
カモフラージュ	①20mほどのコースを選ぶ。そこに自然界にはない人工物を20個ほどおいておく。 ②1人ずつ間隔をおいてコースを歩き、隠された品物を見つけだす。 ※見つけるだけでとってはいけない。 ③いくつ見つけられたか内緒で教えてもらう。(競うものではない) ④正解率を教え、見逃した分をもう一度探すよう促す。	地面だけではなく、葉の上や木の根元など、人工物の配置を工夫してみましょう。	・20mロープ(目印) ・人工物	自然の中の「保護色」や「適応」に注目し、観察力を養う。
私の木	①ペアをつくり、パートナーに目隠しをする。 ②一番お気に入りの木までパートナーを連れていく。 ③目隠しした子どもが木のまわりを探り、その特徴をつかむ。 ④パートナーが木を十分調べたらもとの場所へ連れて帰る。 ⑤戻ったら目隠しを外してさっきの木を探す。	木の特徴をつかむのに、助言をしてあげましょう！ (例: 枯れ木かな？コケがついているかな？ほっぺたでさわってごらん。)	・目隠し	木は一本一本特徴をもっています。その違いを触覚・嗅覚といった、いつもとは異なる感覚を働かせ自然観察を行います。
私は誰でしょう	①4人程度のグループをつくります。 ②グループの中の1人の背中に、動物や昆虫のカードを洗濯ばさみでとめます。 ※本人には絵を見せないこと。 ③他のみんながカードを見ることができるよう、一回りしてもらおう。 ④自分が誰なのか、周りの人に質問してみましょう。 ※質問に対して「はい」「いいえ」「近い」とだけ答えます。	質問する回数を減らしていくと、よりゲーム性が高まります。	・動物・昆虫カード ・洗濯ばさみ	動物の生態に注目する。
森のビンゴ	①4人程度のグループをつくります。 ②ビンゴカードをもとに制限時間内にかく見つけられたかを競う。 ※むやみに植物を採取しない。 ③どんなものが見つけられたか共有する。	季節感あるビンゴカードを作ってみてもおもしろいです。	・ビンゴカード	植物の様子や木のおいなど、様々な感覚を研ぎ澄ませる。
同じものをみつけよう	①準備: 石や種・葉・ふんなど、フィールド付近にある自然物を10個程度集めておく。 ②ハンカチの上に置いておき、もう1枚のハンカチをかぶせておく。 ③子どもたちを集め、25秒間ハンカチを広げてなにがあるか記憶させる。 ④5分間同じものを探させる。	持ってこれた数に注目するのではなく、子どもたちがどのような自然物をもってきて、どのようなことを感じたか聞き出してみましょう。	・大き目のハンカチ2枚 ・ストップウォッチ	記憶力や集中力を高めるとともに、自然に興味関心をもつきっかけづくりの場とする。

【導入のゲーム】

- ①音いくつ→まわりの音にじっと耳を澄ませ、鳥の声・水の流れる音などいくつ聞き取ることができるかできるかな。
- ②色いくつ→今立っている場所から、どんな色を見つけられるかな。
- ③風のむき→目を閉じて風を感じてみましょう。風が吹いている方向に自分の体の向きを変えてみましょう。
- ④木の音を聞いてみよう→聴診器を使って木の音(幹の中)を聞いてみます。どんな音がするでしょうか。

森のビンゴカード



においの するもの	羽のある 種	食べ跡の ある実	赤いもの	動物のふん
つる	ぬけがら	きのこ	動物の足あ と	動物の 形の雲
川の水の 音	風の音	鳥の声	人がのこした もの	黄色の花
草原のにおい	クモの巣	白い幹の木	動物がでた穴	アリ
赤い実	スベスベする 物	食べ跡の ある葉	こけ	あまい におい

★制限時間内に、全員が見たり聞いたりしたことに○印をつける

★名前が分かったものは、空いているスペースに書く

★たて、よこ、ななめに何通りできたかな。 12通り中 通り

気づいたこと・わからなかったことを書きましょう

名前
